



乾杯の発声をする渡部裕也さん(左)と渡部衣里奈さん＝いずれも長瀬小卒。12年前は児童代表あいさつを述べた



当時の宝物を手にし、笑顔を見せる参加者

「えとタイムカプセル掘り起し式」 12年前の夢や宝物と再会

町内五つの小学校当時6年生の児童が12年前に埋めた「えとタイムカプセル」の初めての掘り起し式は8月12日、猪苗代ハープ園で行われました。

「えとタイムカプセル」の埋設は、「猪苗代の子供たちの夢を応援する会」が主催し、2007(平成19)年から毎年実施しています。

えとタイムカプセル掘り起し式には、12年前にタイムカプセルを埋めた猪苗代小、翁島小、千里小、緑小、長瀬小の卒業生138人のうち、約60人が参加しました。

掘り起しに先立ち、猪苗代の子供たちの夢を応援する会の鈴木長治代表が「夢を諦めることなく、人の役に立てるように努力してください」とあいさつを述べました。

各校代表者5人がタイムカプセルを掘り起し、中に入っていた鍵を取り出し、各校の宝箱を開けました。参加者は、宝箱の中から出てきた写真や将来の自分に宛てた手紙を手にし、仲間たちと当時の夢や出来事などを笑顔で語り合いました。



Pick Up

今月のイベント

「オハラ☆ブレイク'19 夏」を開催

来場者に好評を博した「猪苗代☆食堂」。提供したメニューには、米や野菜など、地元産の食材が使用された

カルチャーミックスフェスティバル「オハラ☆ブレイク'19 夏」は8月10、11の両日、猪苗代湖畔・天神浜で開催されました。9日金曜日に予定されていたイベントは、前日8日に発生した暴風雨の影響により中止となり、2日間に短縮して開かれました。

「オハラ☆ブレイク」は、音楽を中心に演劇、美術、映画、小説、食などさまざまなジャンルで活躍するアーティストによる文化を感じながら、ゆったりとした時間を過ごすことができ、音楽と文化の祭典で、「大人の文化祭」をテーマに多彩なプログラムが繰り広げられました。

音楽ステージには、スガシカオさんや宮本浩次さんが登場し、会場を大いに盛り上げたほか、町内の若者らでつくる「猪苗代研究所(いなラボ)」が「猪苗代☆食堂」で地元産の野菜などを使ったメニューを提供しました。また、本町出身の写真家・野口勝宏さんの写真展やカリカチュア・アーティストの渡辺孝行さんの似顔絵作品が展示されました。

「MINA・KIKAKU」では、廃材を活用した木工ワークショップを展開。代表の中野美奈子さんは「木のぬくもりや香り、肌触りの良さを感じてもらいたいです」と話しました。

Interview

【薄さん】

手紙には「夢に向かって努力してください。みんなを明るくしてください」と書いていました。これからの励みになりました。



薄 祐香さん(左)と小川 遥さん(右)＝いずれも千里小卒

【小川さん】

「これからもクラリネットを続けてね」と書いていました。今も猪苗代吹奏楽団でクラリネットやサクスを吹いています。

長瀬小マーチングバンドで演奏した曲の楽譜が入っていました。また、母からの手紙も添えられていて、当時身長が147センチで、まだ母よりも小さかったようです。



金子 真也さん＝長瀬小卒

自分への手紙には「どんな仕事をしていますか？長生きしてください」と記してありました。今は林業関係の仕事をしています。小学生の頃の素直さを思い出しました。



佐藤 拓夢さん＝猪苗代小卒

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Sep.2019
9
No.707

今月の表紙



【撮影日】 8月13日
【撮影場所】 町運動公園

約3000発の花火が打ち上げられた「いなわしろ花火大会」。今年も猪苗代の夜空を鮮やかに彩りました。(関連4～5ページ)

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 えとタイムカプセル掘り起し式
- 04 写真特集 いなわしろ花火大会
- 06 まちのわだい
- 08 笑顔でこんにちは／地域おこし協力隊通信
- 09 和みいな夏休み企画展／新副町長が就任
- 10 いなわしろタウンページ
- 14 暮らしの情報広場
- 16 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー